

御挨拶

会津バスケットボール協会

会長 松井遵一郎

2020年の東京オリンピック開催が決定し、スポーツに対する関心は益々高まっている昨今です。

スポーツ・運動の意義としては種々のものをあげることができます。

その一つは競技の後には競技者同志が互いに尊重しあい、讃え合うことができることです。競争が激しければ激しいほど、友好と友情が深くなります。勝負は紛争ではなく、平和と友情を生み出すものといえましょう。

第二には真剣な勝負をするためには、強い精神と強い競技力（体力）を養わなければなりません。スポーツ・運動によって養われた強い精神と肉体は一般社会人にとっても重要なもので、若人が将来社会貢献をするために精神と肉体を錬磨することは極めて有用であるといえます。

第三にスポーツにより社会を活性化することができると思います。昔のことになりますが、敗戦に打ちひしがれた戦後の日本人を勇気づけたのは水泳の古橋広之進選手であり、昭和30年代の高度成長期に人々を熱狂させたのは栃錦・若乃花であり、長嶋茂雄・王貞治であり、大鵬でした。今回も震災と原発事故の後遺症の中、国民・県民に立ち直りにスポーツが役立ってほしいと願わざるを得ません。

第四に激しい競技的運動を行う時期が過ぎ、壮年期になれば、健康増進や生活習慣病などの予防の役割が期待されています（「健康日本21」の中でも運動が推奨されている）。

さて、私たちの愛好するバスケットボールは極めて優れたスポーツであると思います。走る、跳ぶ、投げる、守る、などの体育的な激しさに加え、訓練されたチームプレーとそれぞれのチームにあった戦術性が必要とされます。さらに優れた選手と強いチームを生み出すためには、鋭い観察力と綿密な計画が必要とされますので知的にも優れていなければなりません。興味と感動を起こすことは他のスポーツに優れていると思います。

私たち会津バスケットボール協会はバスケットボール競技の競技力向上と普及を通じて、平和で、友好的な活力のある社会の発展とともに、心身ともに健全な人々の育成と維持に貢献したいと願っております。

幸いにも、当会津地区には、社会人・一般、高校・中学・ミニの各カテゴリーのそれぞれに、いや各カテゴリーの枠を越えて、一貫した方針のもとに活動を支えてくれている方々が多数存在しています。

このホームページを見ていただいた皆様には、是非スポーツとバスケットボールの意義を再確認され、当協会に集っていただき、共に競技を楽しんでいただくことをお願いして挨拶いたします。